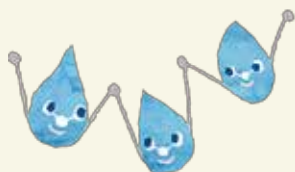


GOOOOO!!!



ゲリラ豪雨展

巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」



「ゲリラ豪雨」って何だろう？

その仕組みと恐ろしさを体感して、
危険から身を守ろう！

【開催館】信濃川大河津資料館 情報ライブラリー(3階)

【開催期間】平成25年4月2日(火)～5月26日(日)

【休館日】月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日) 【開館時間】9:00～16:00

【主催】国土交通省信濃川河川事務所

【企画制作】水の巡回展ネットワーク 【協力】NPO法人気象キャスターネットワーク、ファンザミュージズ
東京学芸大学環境教育研究センター、東京学芸大学グラフィックデザイン研究室

【展示内容】ストーリー展示(ゲリラ豪雨発生から収束)、解説パネル展示、河川の増水等の映像展示、
聞き雨展示、雨の重さの体験展示等。開催期間中、降雨体験車によるゲリラ豪雨体験や
気象キャスターの講演等のイベントを予定。



国土交通省



jawanet
japan water exhibition network

この巡回企画展は、(財)河川環境管理財団の河川整備基金の助成を受けています。

GOOOOOU!!

ゲリラ豪雨展

巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」

■ 巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」

「ゲリラ豪雨?」「1時間に30ミリの雨?」。聞いたことはあるけど上手く説明できない雨の現象や防災のポイントについて、わかりやすく紹介します。

水は私たちの生活にとって欠かせないものですが、私たちの生活に大きな影響を及ぼすこともあります。ゲリラ豪雨による河川の急な増水によって、多くの人の命が失われたことは、みなさんの記憶にも新しいことでしょう。

この企画展では、「ゲリラ豪雨の発生から収束」を学校帰りの小学生の行動をたどるストーリーで、また「雨の降る仕組み」や「ゲリラ豪雨と集中豪雨の違い」、「身を守るためのポイント」を図解でわかりやすく展示しています。他にも映像でみる「ゲリラ豪雨の影響」や「雨つぶのかたち」、「降った雨の重さ」を体感できるコーナーなどもあります。

雨の大変さや怖さをあらためて認識し、危険を察知するために大切なことは何なのか、みんなで一緒に考えてみましょう。



越後平野を守る大河津分水

信濃川はかつて度重なる水害によって越後平野に壊滅的な被害を与えてきました。この被害をなくすためには、増水した水が越後平野に入る前に一部を日本海へ流す必要があります。そのために作られたのが大河津分水です。大河津分水は越後平野を潤し、水害から守り続けています。



平成23年11月に通水した新しい可動堰



大河津分水路と信濃川全景

■この展示の企画制作：この展示は、大学の学生や教員、気象キャスター、展示プランナーやデザイナー、国土交通省の職員等の有志のメンバーからなる「水の巡回展ネットワーク(JAWANET)」によって企画・開発されました。水の巡回展ネットワークでは、水に関する様々なテーマの展示ユニットを開発し、それらを各地の展示館に巡回しています。巡回の機会を利用して調査を行いながら、多くの場所で活用できる、汎用性の高い、楽しく学べる展示を創造していくことを目的に活動しています。



信濃川大河津資料館

【住所】〒959-0124 新潟県燕市五石
【TEL】0256-97-2195
【FAX】0256-97-2196
【mail】ohkouzu@hrr.mlit.go.jp
【HP】http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu

目印は信濃川にまたがる赤いアーチ状の橋(本川橋)と資料館脇の鉄塔。
信濃川本川と大河津分水路の分岐点にあり、4階展望室からの眺望が楽しめます。

【周辺情報】 大河津分水は日本さくら名所100選
4月21日(日) おいらん道中

NPO法人 信濃川大河津資料館友の会主催
お茶を楽しむ会(無料) 4階展望室